

平成22年11月15日

【報道関係者各位】

データアクセス株式会社(代表取締役:香西 省治、本社:豊島区東池袋1-47-3 17山京ビル8階、以下当社)は、システムを複数台のノード(サーバ)で構成して、システム故障を自動検出し、正常動作するノードでサービスを引継いで高可用性<sup>(\*)</sup>を実現するソフトウェア「DBC/APKeeper(ディービーシー・エーピーキーパー)」の導入支援キャンペーンを開始しました。

キャンペーン期間は2011年1月末まで。当社ホームページやパンフレット等での導入事例紹介に協力下さり、2011年4月末までに製品を導入していただけるお客様、先着8システムを対象に、以下の特典を御用意しています。

【キャンペーン特典】

- 特典1: DBC/APKeeperとソリューション「DBC/APKeeper+DB/Control(ディービーシー・エーピーキーパー・プラス・ディービー・コントロール)」の年間保守サポート料(Basic10) 1.5年間(18か月分) 無料または初年分(12か月分)のサブスクリプションライセンス料50%OFF。  
特典2: 当社が無料で製品をインストールします。

■ 本件お問い合わせ先

データアクセス株式会社 代表取締役 香西省治(こうさい しょうじ)

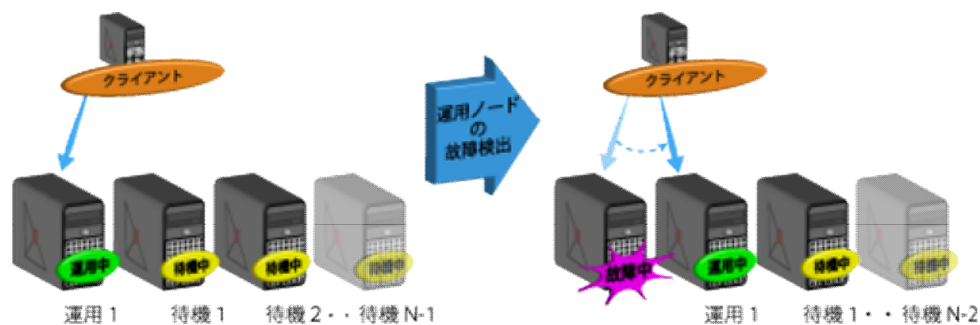
TEL 03-6802-5327

E-mail [dbcc-info@dacc.jp](mailto:dbcc-info@dacc.jp)

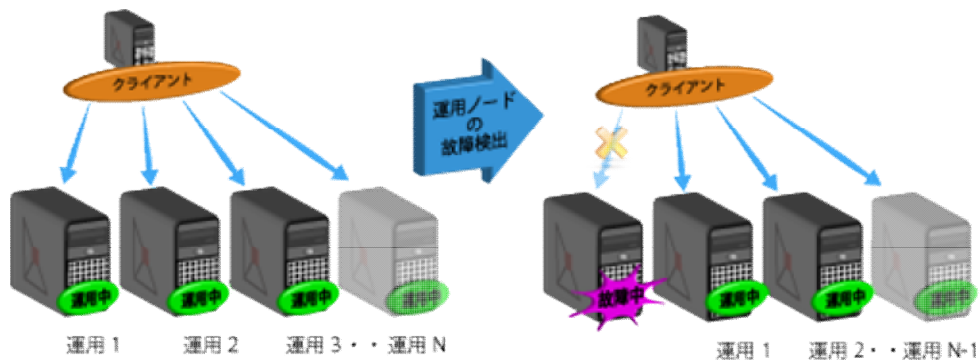
URL <http://www.dacc.jp>

※お申し込みURL <http://www.dacc.jp/contact/>

DBC/APKeeperは当社開発の製品で、当社独自技術により、2ノード以上のN台のノードで、1台運用/N-1台待機の構成や、N台運用の構成の両方の高可用性を実現するシステムを低価格で実現します。仮想化環境にも対応しています。システム故障検出時の正常ノードでのサービス引継ぎは、OSリブート(リセット)を伴わないので、数十秒で完了します。



1台運用/N-1台待機の高可用性システム構成

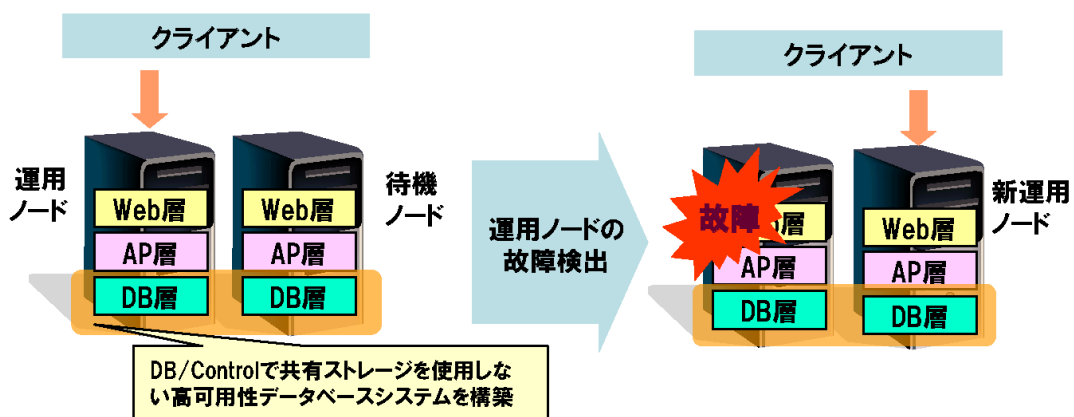


N台運用の高可用性システムの構成

DBC/APKeeperは、各ノードのハードウェア的な故障と、ノード上で動作するアプリケーションプログラムの動作異常を自動検出します。広く使用されているApacheやTomcat等のアプリケーションプログラムの監視や故障発生通知を標準機能として実装しています。監視のためのAPIが公開されていますので、お客様による監視対象アプリケーションプログラムの追加も可能です。

また、ソリューション「DBC/APKeeper+DB/Control」は、DBC/APKeeperと当社開発製品でPostgreSQLやMySQLのマルチマスタ方式の同期型レプリケータ<sup>(\*)2</sup>として動作する「DBMSクラスタリング・ソフトウェアDB/Control(ディービー・コントロール)」<sup>(\*)3</sup>と組み合わせ、データベースを使用し、厳しいTCO<sup>(\*)4</sup>削減と高可用性の両方が要求されるシステムの構築にお役に立ちます。例えば3階層モデルのシステムにこのソリューションを適用した場合、DB/Controlが高価なノード間共有ストレージを使用せずに高可用性なデータベースシステムを構築し、DBC/APKeeperがDB/Controlの構築したデータベース(DB)層を含む3層(Web層、AP層、DB層)のシステム全体の高可用性を実現します。

尚、このソリューションは、既存の全国ネットワークの運用管理システム等に導入が決定しています。



「DBC/APKeeper+DB/Control」による一般的な運用-待機のノード構成



「DBC/APKeeper+DB/Control」による両系運用のノード構成

#### 【データアクセス株式会社について】

データアクセス株式会社(資本金1000万円、2004年12月設立)は、DBMS クラスタリング・ソフトウェアDB/Controlや高可用性を実現するソフトウェアDBC/APkeeper等のパッケージソフトウェアの開発・販売と、ネットワークビジネスコンサルティング事業、受託システム開発事業を展開しています。

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-47-3 「17山京ビル」8 階

TEL (03)6802-5327

FAX (03)6802-5328

URL <http://www.dacc.jp>

**\*1 高可用性 (High Availability)**

稼働率(システム故障が生じるまでの平均時間 (MTBF) とシステム故障が生じてから復旧までの平均所要時間 (MTTR) の和に対するMTBFの割合)が高いコンピュータシステムのこと。ダウンを起りにくくし、またダウンタイムを最小化することが要求される。

**\*2 マルチマスタ方式の同期型レプリケータ (Synchronized Replicator)**

レプリケータとは複数のデータベースノード上でデータの複製を行うソフトウェアで、マルチマスタ方式の同期型レプリケータとは、任意のノードが受付けたデータベース更新要求の要求元への応答を、全データベースノードでその更新要求の処理が終了するまで待ち合わせる方式のレプリケータ。

**\*3 DBMSクラスタリング・ソフトウェアDB/Control**

(ディービーエムエス・クラスタリング・ソフトウェア・ディービーコントロール)

当社が開発した、MySQLとPostgreSQLの同期型レプリケータ。3階層モデルにおけるDB層をフロントエンド、バックエンドの2階層に分け、MySQLやPostgreSQL を使用してデータベース検索要求を高速に処理する負荷分散型データベースシステムを構築するソフトウェア。DB/Controlによって、MySQLやPostgreSQLを用いて、高い拡張性と高い耐故障性・サービス無中断を実現するデータベースシステムを低コストで構築、運用することが可能となります。

**\*4 TCO (Total Cost of Ownership)**

コンピュータシステムの導入、維持・管理などにかかる費用の総額。

**\*5 3階層モデル (three tier model) 別名:3 ティア・モデル**

主としてインターネット、ビジネスにおけるサーバ・システム構築法の1 種で、サーバを用途や稼働させるアプリケーションで分類し、3 階層に分けてモデル化したもの。Web 層、AP(アプリケーション)層、DB(データベース)層の3 階層に分けることで、システム全体の拡張性を高めることが可能となる。

※記載されているその他全ての製品名は各社の商標です。